

「製薬企業のグループ病院対策のポイント」

～発売キャンペーン中！今、このDVDを1週間無料で貸出します。内容をご覧頂いてからご購入頂けます。～

最近、弊社コンサルタントが基幹病院の院長とディスカッションしますと、多くの院長から「患者減少で、病院経営が厳しい」という声が返ってきます。そして最近の傾向としては、不況により受診を中断したり、入院や手術を見合わせる患者が目立ってきているということです。つまり、構造的に患者減少が起こっているということです。今後、増税、保険料増、患者負担増が避けられない状況下で、さらに受診抑制などが進んでくると、病院経営はさらに厳しくなります。その対策として最も進むのが、「グループ病院化」です。「グループ病院」というと、徳洲会、中央医科グループ、VHJなどを想定しますが、それ以外のところでも病院のグループ化が進んでいます。

製薬企業におかれましては、グループ病院は価格対応面での厳しさから、積極的な取引をしないとといったケースも見受けられます。今後、医薬品市場の成長率がさらに低下する中で競争激化してくると、「グループ病院」についてその対応策を検討することは非常に重要になると思われまます。

この度、弊社より発売しましたビジュアルコンテンツ「グループ病院対策のポイント」(DVD版)は、日頃弊社がグループ病院のトップならびに医師やコメディカルとの情報交換を行うなかで発見した、現場目線での製薬企業の対策ポイントをまとめました。

1. コンテンツ名: 「グループ病院対策のポイント」
2. 体裁: PPT、音声、アニメーション入りの動画コンテンツ
3. 動画時間: 約 54 分
4. 提供方法: DVDによるご提供(コンテンツ動画・PPTをPDF化したデータ)
5. 対象者: 営業本部、営業企画部、マーケティング部、教育研修部など
6. 料金: 1部 98,000円(税込)
7. PPT目次:

- | | |
|--------------------------|-------------------------------------|
| ◆ グループ病院とは？ | ◆ グループ病院の組織と対策：薬剤適正使用委員会の活動 |
| ◆ グループ病院である急性期基幹病院が目指す方向 | ◆ 院内実権者対策の例 |
| ◆ あるグループ病院の今後目指す方向 | ◆ 連携対策の例 |
| ◆ グループ病院対策 | ◆ あるグループ病院の組織改革 |
| ◆ 薬剤部対策の例 | ◆ グループ旗艦病院の役割 |
| ◆ グループ病院対策 | ◆ チーム医療関連の提案事例 |
| ◆ あるグループ病院における主な委員会 | ◆ グループ病院対策を行うために |
| ◆ 院内組織対策の例 | ◆ グループ病院に対する Solution Provider の対応策 |

8. 無料貸出のお申し込み: 下記の欄に内容を記載の上、fax か e-mail でお申し込みください。

会社名	
住所	〒
部署名	
氏名/e-mail	/
TEL/FAX	/

9. お問い合わせ:

株式会社 イニシア 企画コーディネーター 斉藤 栄士(Saito Eiji)
 〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町2丁目10番7号 フェスタビル2F
 mobile: 080-3713-7329
 Tel:03-5207-5151 / Fax:03-5295-3851
 e-mail:saitoh@initia.co.jp
 URL:http://www.initia.co.jp
 Facebook:http://www.facebook.com/initia.japan